

平成 26 年度事業報告

(平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで)

1. はじめに

平成 26 年度は、5 月の役員改選による新役員体制のもとで、例年の事業に加え、協会創立 50 周年にあたる年度として「記念式典の開催」・「記念事業の実施」・「記念誌の発刊」の 3 つを柱とした記念行事を実施した。5 月 13 日に開催した記念式典では関係団体はじめ多数の来賓を招き、50 周年の節目を祝った。また、記念事業としては、10 月 4 日・5 日に「芸術ふれあい広場パートⅣ」、11 月 1 日には宮城県文化振興財団と韓国芸術文化団体総連合会大邱広域市連合会との共催による 50 周年記念公演「半世紀の精華」を開催、11 月には「宮城県芸術協会 50 周年史」を発刊した。これらの活動を通しながら宮城県の芸術文化振興に対する本協会の 50 年にわたる実績が、改めて社会的な評価を受け、宮城県による「文化の日表彰」や「河北文化賞」の栄誉を受けた。

本年度は本協会の半世紀の活動実績を基盤として、百周年に向けた新たな歩みを始めた 1 年として、確かな実績を残した 1 年となった。

2. 会員状況

本年度当初の総会員数は 2,137 名、年度末の総会員数は 2,101 名で、36 名の減少となった。新入会員は 62 名、退会会員は 98 名であった。過去 2 年分も併せた部門毎の会員数の内訳と推移は下表のとおりである。

部 門	H24	H25	H26	役員等内訳			
				名誉会員	参事	理事	監事
絵画部 (日本画)	87	88	92	2	1	—	—
絵画部 (洋画)	306	303	303	5	2	3	1
彫刻部	37	36	34	—	2	1	—
工芸部	100	98	95	2	3	1	—
書道部	484	470	442	1	4	3	—
華道部	175	171	172	1	2	1	—
邦楽部 (邦楽)	29	30	29	—	—	1	—
邦楽部 (長唄)	48	47	46	1	—	—	—
洋楽部	92	104	109	—	5	1	—
演劇部	1	1	1	—	—	—	—
文芸部	316	305	304	1	3	2	1
舞踊部	3	4	4	—	—	—	—
茶道部	348	334	330	1	2	3	—
写真部	117	124	118	1	1	1	—
計	2,143	2,115	2,079	15	25	17	2
賛助会員	23	22	22	—	—	—	—
合 計	2,166	2,137	2,101	15	25	17	2

3. 会議に関する事項

定時総会、理事会、及び監事会を次のとおり開催した。

(1) 定時総会

会議名	年月日	場所	審議事項
定時総会	26.5.31(土)	仙台市福祉プラザ	第1号議案 平成25年度事業報告及び決算(案)について 第2号議案 理事の選任について

(2) 理事会

会議名	年月日	場所	審議事項
第1回理事会	26.4.25(金)	芸術協会 会議室	第1号議案 平成25年度事業報告及び収支決算(案)の承認について 第2号議案 平成26年度定時総会の開催について 第3号議案 新入会員(正会員)の承認について
第2回理事会	26.5.31(土)	仙台市福祉プラザ	第1号議案 理事長及び執行理事の選定について 第2号議案 名誉会員の推薦について 第3号議案 参事の推薦について
第3回理事会	26.8.8(金)	芸術協会 会議室	第1号議案 新入会員(正会員)の承認について
第4回理事会	26.12.12(金)	芸術協会 会議室	第1号議案 平成27年度予算の編成方針について
第5回理事会	27.3.20(金)	芸術協会 会議室	第1号議案 平成27年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 第2号議案 法人運営規程の改正について 第3号議案 新入会員(正会員)の承認について 第4号議案 名誉会員の推薦について

*第3回・第4回理事会では、定款第24条第4項に基づき、理事長及び執行理事の職務の執行状況の報告が行われた。

(3) 監事会

会議名	年月日	場所	審議事項
監事会	26.4.21(月)	芸術協会 会議室	平成25年度業務報告及び決算報告について

4. 事業について

(1) 宮城県芸術祭の開催【公益目的事業1】

定款第4条(1)に規定する本年度第51回目となる宮城県芸術祭を、宮城県、仙台市、河北新報社、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、公益財団法人宮城県文化振興財団との七団体共催により開催した。

9月26日(金)の開会式(会場:せんだいメディアテーク・参加者75名)より、11月27日(木)の閉会式(会場:ホテルメトロポリタン仙台・参加者288名)までの期間における各事業の概要は次のとおり。

① 展示関係事業

せんだいメディアテークを会場とした作品展を次のとおりに開催した。

なお、各会場内において、華道展ではチャレンジ席として会員以外の作品も展示、書道展では「文房四寶・仙台筆」を実施、絵画展では芸協50周年を記念し、絵画部役員等出品「半世紀・思い入れのあ

る作品展示」として特別企画コーナーとして作品を展示した。

また、写真展・彫刻展・絵画展の各会場において出品者等によるギャラリートークを実施した。

事業名	期間	会場	入場者数	作品点数
華道展	9/26～10/1	せんだいメディアテーク 5F	2,905 名	前期 37 点・後期 36 点
写真展・写真公募展	9/26～10/1	せんだいメディアテーク 5F	2,533 名	会員展 93 点・公募展入選 94 点
彫刻展・彫刻公募展	9/26～10/1	せんだいメディアテーク 6F	2,689 名	会員 18 点・招待 1 点・公募 8 点
書道展	10/3～10/8	せんだいメディアテーク 5・6F	3,703 名	308 点
工芸展	10/3～10/8	せんだいメディアテーク 5F	1,742 名	68 点
絵画展(公募の部)	9/26～10/1	せんだいメディアテーク 6F	2,689 名	139 点
絵画展(会員展)	10/10～10/15	せんだいメディアテーク 5・6F	6,387 名	日本画 47 点・洋画 161 点
絵画展(役員 50 周年企画コーナー)	10/10～10/15	せんだいメディアテーク 5F	3,192 名	87 点

※写真公募展では作品展と連動し、年間 3 回(①平成 26 年 10 月 12 日(日)・②平成 26 年 11 月 23 日(日)・③平成 27 年 1 月 25 日)の写真セミナーを実施した。

※工芸展の出品作品より 3 点(七宝)を、宝塚市手工芸協会の主催による第 18 回公募宝塚市手工芸展(平成 26 年 11 月 27 日(木)～11 月 30 日(日))に招待作品として出品した。

※上記、せんだいメディアテークにおける作品展会期内の 10 月 4 日(土)・5 日(日)に、同会場 1 階オープンスクエアにおいて、創立 50 周年を記念「芸術ふれあい広場パートⅣ」を開催(来場者:720 名)した。

②演奏関係事業

邦楽部(長唄部門)、洋楽部において次のとおりに演奏会を開催した。

事業名	期日	会場	入場者数	出演者数
長唄演奏会	10/19	仙台市民会館	205 名	34 名
音楽会	11/8	日立システムズホール仙台	529 名	18 名

③文芸関係事業

文芸部において各事業を次のとおりに実施した。

文芸祭では文芸賞受賞者自作作品朗読と感懐と、公募の入選発表と表彰を行った。

事業名	期日	会場	入場者数	備考
文学散歩	9/30-10/1	新潟方面	—	参加者 41 名
「宮城県文芸年鑑」発行	10/15	—	—	800 部発行
文芸祭	10/25	東京エレクトロンホール宮城	119 名	—

文芸祭 文芸作品公募応募作品数 ※()=は応募人数

	詩	短歌	俳句	川柳	エッセー	合計
高校生・一般	11(10)	90(33)	150(66)	200(78)	15(15)	466(202)
ジュニア	2(2)	84(81)	7(4)	24(11)	—	117(98)

④茶会

茶道部において茶会を次のとおりに開催した。

事業名	期日	会場	入場者数	備考
茶会	10/12・19・26	輪王寺	3,983名	—

⑤巡回展事業

①展示関係事業の作品による巡回展を各地区との共催により次のとおり開催した。

事業名	期間	会場	入場者数	作品点数
工芸展柴田展	10/29～11/3	しばたの郷土館	420名	50点
絵画・書道展東松島展	11/6～10	東松島市コミュニティーセンター	423名	81点

(2) 芸術文化の振興に関する展覧会、講演会、研究会、発表会などの主催又は後援【公益目的事業2】

定款第4条(2)に規定する本協会の主催及び後援による芸術文化の振興を目的とした展覧会等の各事業を次のとおり実施した。

①鑑賞機会提供事業

多くの県民に本協会の会員による芸術作品や音楽会などを鑑賞する機会を提供することを目的とした事業を次のとおりに開催した。

事業名	期間	会場	入場者数	作品点数等
宮城県民会館 宮城県芸術協会 50周年記念連携展覧会 第51回芸術祭絵画展受賞者展 20代新鋭作家による絵画展 [共催:公益財団法人宮城県文化振興財団]	12/19～12/25	東京エレクトロンホール宮城	772名	受賞者21点・招待24点
宮城県芸術協会絵画部門 「選ばれし作品の軌跡」 -平成の芸術祭賞13年- [共催:カメイ美術館]	2/3～3/15	カメイ美術館	1,697名	22点
ミュージックフェスタ2014inかみまち [共催:中新田バウホール・公益財 団法人宮城県文化振興財団]	2/15	中新田バウホール	518名	当協会出演会員10名

②伝統文化体験事業

茶道の普及啓発を目的とし、本協会と河北新報社との共催による茶会を開催した。

事業名	期日	会場	入場者数	備考
第18回杜の都大茶会	5/24・25	勾当台公園	9,085名	—

③人材育成事業

芸術文化に関する人材の育成と各分野の幅広い裾野拡大を図ることを目的とした各事業を次のとおり実施した。

事業名	期日	会場	参加者数	備考	
県民との美術交流・ギャラリートーク	10/11	せんだいメディアテーク 5F・6F	58名	講師:北折 整 氏 森 敏美 氏	
第 35 回ピアノコンクール	予選	2/15	仙台市戦災復興記念館	75名	初級:30・中級:35・上級:10
	本選	3/25	宮城野区文化センター	29名	初級:11・中級:13・上級:5
書道部による県内小中学校への 講師派遣事業	期日	学校	対象学年	担当会員	
	11/6	富谷町立富谷中学校	1年	中塚 仁	
	11/11	南三陸町戸倉小学校	3-6年	池田 僊雲	
	11/26	加美町立宮崎小学校	3年	千葉 華紅	
	11/28・12/1	多賀城市立多賀城中学校	1年	建部 恭子	
	12/5	登米市立登米中学校	1-3年	太田 蓮紅	
	12/9	山元町立山下第一小学校	6年	後藤 大峰	
	12/12	仙台市立袋原中学校	2年	小日向 慶可	
	12/15	気仙沼市立松岩小学校	6年	武山 櫻子	
	12/16	石巻市立和瀨小学校	4年	米倉 馨香	
	12/17	利府町立利府小学校	3年	池田 僊雲	
	12/18	栗原市立花山小学校	3-6年	佐々木 一峰	
	12/25	古川学園中学校	2-3年	千葉 華紅	

④後援事業

「河北美術展」・「河北書道展」・「河北工芸展」など、本協会に本年度申請された 89 件の作品展や演奏会に対し、後援名義の使用許可及び賞交付による賞状や賞品等の提供に応じた。

（3）国内及び国外との芸術文化の交流【公益目的事業3】

定款第4条（3）に規定する国内及び国外との芸術文化の交流を目的とした各事業を次のとおり実施した。

①東北・北海道芸術文化団体協議会交流事業

東北・北海道の各道県を代表する芸術総合文化団体との相互交流を図ることを目的とし、本協会含め七団体で構成する東北・北海道芸術文化団体協議会主催の交流協議及び作品展を次のとおり実施した。

事業名	期間	会場	入場者数	出品点数
東北・北海道交流写真展	6/23～6/30	山形県芸文美術館	312名	75点(内本協会:10点)

※協議会事業1 『東北・北海道芸術文化団体協議会総会』開催 6月23日 於:山形グランドホテル

※協議会事業2 『機関紙「北斗」(39号)の発行』2月28日付発行 本協会寄稿担当:中塚 仁 執行理事

②仙台・大邱国際芸術交流事業

韓国芸術文化団体総連合会大邱広域市連合会との交流事業を、本年は本協会の 50 周年記念事業公演として、同じく創立 50 周年を迎えた宮城県民会館を会場とし、会館の管理団体である公益財団法人宮城県文化振興財団も含めた 3 団体による共催事業により実施した。

事業名	期日	会場	入場者数	備考
仙台・大邱国際芸術交流事業・宮城県文化振興財団共催・芸術協会創立 50 周年記念公演「半世紀の精華」	11/1	東京エレクトロンホール宮城	885 名	大邱訪問団 16 名

(4) 会員の資質向上のための研修会等の実施及び調査研究並びに出版物の刊行など【他事業】

定款第 4 条 (4) 会員の資質向上のための研修会等の実施及び調査研究並びに出版物の刊行、(5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業を次のとおり実施した。

①主に本協会会員の研修の機会とし、資質の向上と創作・発表活動の活性化に資することを目的しながら、多くの県民にも参加の機会を提供する事業として、各研修事業を次のとおり実施した。

事業名	期日	会場	参加者数
講演会 (創立 50 周年記念講演)「文化芸術の力と東北」 講師: 銭谷 眞美 氏	5/13	ホテルメトロポリタン仙台	270 名
	(定時総会)平成 25 年度大邱公演報告会 報告者: 大場 尚文 執行理事	5/31	仙台市福祉プラザ
絵画部スケッチ研修会	5/17・18	岩手・御所湖、秋田・角館	32 名
書道部研修会 講師: 楠 文夫 氏 「硯のはなし」	10/5	東京エレクトロンホール宮城	125 名
第 41 回研修旅行	11/18～11/22	インドネシア・バリ島	22 名

②本協会の活動状況等を発信及び会員同士の情報交換を図るため、機関紙「はなやま」、役員改選に伴い「会員名簿」、協会創立 50 周年を記念した「宮城県芸術協会五十周年史」を発行した。

事業名	発行号数	発行日	発行部数	内容
機関紙「はなやま」発行	200 号	4/30	2,550 部	創立 50 周年記念式典告知、総会告知、役員人事等報告、新入会員一覧、各事業紹介等
	201 号	7/31		総会報告、平成 25 年度事業報告・収支決算、平成 25 年度事業計画・収支予算報告、各事業紹介等
	202 号	10/31		第 51 回宮城県芸術祭報告、芸術ふれあい広場報告、芸術選奨受賞会員紹介、各事業報告等
	203 号	1/31		河北文化賞受賞報告、理事長年頭挨拶、表彰会員報告、第 50 回宮城県芸術祭受賞者一覧、各事業報告等

事業名	発行日	発行部数	内容
「会員名簿」発行	7/31	2,400 部	役員改選に伴う発行
「宮城県芸術協会五十周年史」刊行	11/5	2,500 部	